

# 競技注意事項

1 本大会は、2019年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項に従って行う。

## 2 招集について

- (1) 招集は、第4ゲート(100mスタート側)に設ける。
- (2) 競技者は、招集開始時刻から招集完了時間の間、招集所においてコールを行う。その際、必ず本人が行い、ナンバーカードを持参すること。
- (3) トラック種目は、コールの際に腰ナンバーを配布する。
- (4) 競技者は、コールを済ませた後、競技者係の指示に従い競技場所へ移動すること。
- (5) 招集時間

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	30分前	15分前
フィールド競技	40分前	30分前

- (6) 招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなす。ただし、同時に他種目に参加する者は、その旨を競技者係に申し出て、前もってコールをすること。

## 3 リレーについて

- (1) リレーオーダー用紙は、招集完了時刻の60分前までに、招集所に提出すること。召集は規定どおり行うこと。(用紙は、招集所に用意する)
- (2) リレー競技の決勝におけるオーダー用紙は選手変更の有無にかかわらず召集完了時刻の60分前までに、招集所に提出すること。召集は規定どおり行うこと。(用紙は、招集所に用意する)
- (3) リレー競技に参加するチームは、同一のユニホームで参加すること。

## 4 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは、ユニホームの胸・背部に確実に付けること。ただし、跳躍競技は、どちらか一方だけでよい。

## 5 走路・競技順序・競技方法について

- (1) トラック競技の走路順およびフィールド競技の競技順は、プログラム記載の番号順とする。
- (2) 予選から決勝に進出する際、プラスの競技者が同タイムで9人を超えた場合、1000分の1秒まで着差を判定する。なお、着差なしの時は抽選とする。
- (3) 5000mについては、バックストレート側に給水所を設置する。
- (4) 走幅跳の計測は男子5m、女子4m以下は計測しない。

## 6 バーの上げ方

男子走高跳	150, 170 (練習)	155-160-165-170-175-180-185-190-195-198-201-204
女子走高跳	120, 140 (練習)	125-130-135-140-145-150-155-158-161-164

(注) 第1位が同成績の場合、順位決定のバーの上げ下げは、走高跳では2cm、棒高跳びでは5cm単位とする。なお、気象条件等により6項を変更する場合は、審判長がその旨決定する。

## 7 用器具について

- (1) 大会に使用する器具は、競技場付設のものを使用すること。ただし、やりは、検査を受けて持ち込むことができる。
- (2) やりの検査は、104室で行う。ただし、合格したものは共通使用とする。  
検定時間は、競技開始時刻の1時間30分前とする。

## 8 ウォーミングアップについて

- (1) 競技前の練習は、競技場内バックストレート外側とバックスタンド裏の補助走路を使用してもよい。
- (2) 跳躍競技および投てき競技は、招集完了後場内で審判員の指示のもとに行うこと。

## 9 表彰について

- (1) 各種目とも3位までを表彰する。入賞者は、競技結果の放送後、直ちに表彰者控室(103号室)に待機すること。

## 10 その他

- (1) 使用するスパイクのピンは、走高跳、やり投は12mm以下の平行ピンとし、その他は9mm以下の平行ピンとする。